実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
南島原市	諏訪地区（諏訪集落）	平成25年7月	令和3年3月

1　対象地区の現状

①地区内の耕地面積	160.9　ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	83.3　ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	6.4　ha
ｉ　うち後継者未定または不明の農業者の耕作面積の合計	5.8　ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	10.4　ha
（備考）	

2　対象地区の課題

アンケート結果によると、深江町の縮小・離農したい耕作面積が18．78haに対し、拡大したい中心経営体の意向面積が14．1haと若干少ないため、中心経営体の更なる規模拡大が望まれる。
諏訪地区は、大方後継者がおり、基盤整備実施地区で圃場条件は良いが、年数経過で施設など老朽しているところがある。また、一部水はけが悪く、暗渠排水の整備が必要な農地もある。

3　対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

農地の7割以上は、町内の担い手が耕作しているが、隣接市からの入作も多いため、今後は市内外問わず、農地中間管理機構を活用し、担い手へ農地を集積する。
耕作条件を整えるため、暗渠排水等の改善に取り組む。

4　3の方針を実現するために必要な取組に関する方針

後継者へ経営を引き継ぐ際や、他地区からの担い手を確保するために、農地の貸し借りについては農地中間管理機構を推進する。